

Samurai and Dutch Studies in Isahaya

ながさきピース文化祭2025特別展

令和7年9月14日回～10月19日回

諫早と長崎警備

第1章 謳早と長崎警備



革袖印 謳早市美術・歴史館藏



『家系事跡(坤)』 謳早図書館蔵 長崎県指定有形文化財

第2章 謳早と蘭学



1～3枚目／『西洋船図集』(部分) 謳早図書館蔵 長崎県指定有形文化財



第3章 洋学から近代へ



『西洋行軍鼓譜』 謳早図書館蔵



致遠館の鬼瓦
佐賀県立致遠館高等学校・中学校蔵



『ナポレオン辞典』 謳早図書館蔵

ギャラリートーク

13時30分から30～40分程度

- 9月27日(土)、10月11日(土)
森健史(当館学芸員、本展担当)
- 9月21日(日)、10月12日(日)
大島大輔(当館学芸員)

シンポジウム
「諌早の武士と蘭学」

長崎は西洋の文化や技術の伝來の窓口であり、海外との長い交流の歴史がありました。江戸時代を通じて長崎に隣接する諌早の地を治めた諌早家や諌早家臣の家に伝わった長崎警備や蘭学・洋学に関する資料を通じて紹介します。

10月5日(日) 13時30分～15時30分
会場／諌早市美術・歴史館2階研修室
定員／先着50名
参加費／事前申し込み不要

●趣旨説明、司会

岩崎義則(九州大学大学院准教授)

○報告

「諌早家中の蘭学」

森健史(諌早市美術・歴史館学芸員)

「諌早日記による阿蘭陀通詞の動向」

藤本健太郎(長崎外国語大学准教授)

「古賀家と佐賀・諌早」

井上修平(九州大学大学院人文科学府博士課程)